

第42回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2016/11/25)

テーマ：東北大学災害科学国際研究所からの情報発信

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

平成 28 年 11 月 25 日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホールにおいて、「第 42 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第 42 回は『災害医学の可能性』と題して、4 つの話題提供・報告がありました。当日は 30 名ほどの参加をいただき、総合討論では、研究者の研究へのモチベーションをいかに保つか、数値として表示できないものを見る化する難しさ、平時と災害時の医療が抱える問題、南海トラフ地震を考慮しての災害科学国際研究所や研究者に与えられた今後の課題、そのほか、災害の教訓とは何か、防災教育への活用の難しさなど、多岐にわたり活発な質疑応答・議論が行われました。当日の発表題目は以下のとおりです。

1. 『エビデンスに基づく災害精神医学の確立における基礎研究の重要性』
愈 志前 (災害医学研究部門 災害精神医学分野)
 2. 『基礎医学研究者の研究モチベーションに対する震災の影響』
三木 康宏 (災害医学研究部門 災害産婦人科学分野)
 3. 『災害×医学～生きる力の4段階活用』
杉浦 元亮 (人間・社会対応研究部門 災害情報認知研究分野)
 4. 『医療機関の災害時の機能を確保するための道路計画』
奥村 誠 (人間・社会対応研究部門 被災地支援研究分野)
- 司会進行：江川 新一 (災害医学研究部門 災害医療国際協力学分野)

次回第 43 回は、2017 年 1 月 27 日 (金) 16:30～ 東北大学 災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホールにて『エリア・ユニット研究の視座 (場、情報、人・組織)』をテーマに開催いたします。詳しくは、HP をご覧ください。(<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>)



愈志前助教



三木康宏講師



総合討論の様子



杉浦元亮教授



奥村誠教授



会場の様子

文責：佐々木宏之 (災害医学研究部門)・鈴木通江 (広報室)